

カリキュラム

B. 横断的課題	現場社員のための組織行動力向上
組織マネジメント	

コースのねらい	企業の仕組みや、業界の背景について理解を深め、一般社員のうちから経営者の視点を理解し、上司の補佐や後輩の育成を行い、生産性向上のためのビジネス感覚を養うことにより、自ら主体的に社内の問題発見・業務改善を現場から発信するために必要な知識、技能を習得する。
---------	--

	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)
講義内容	1 企業組織と生産活動	(1) 仕事を通じて、社会と関わる ①会社とはどんな場所か ②管理職の持つ4つの経営視点 ・外部環境に対して積極的に適応する姿勢 ・会社の組織構造を理解し、全体最適の視点を持ちながら活動する ・戦略的思考 ・会社の経営を中長期的な視点でとらえる	1.0h
	2 状況変化に対応する現場力	(1) 変化を見極め、柔軟に対応するために ~問題発見力 ①問題発見解決の具体的な手順 ②問題の考え方 ③問題点の発見(6つの視点)	2.5h
	3 フォロワーシップと組織行動力	(1) フォロワーシップ ~上司を補佐し、また業務改善を提案できる場づくり ①上司と接する目的 ~上司とのコミュニケーション ②上司の判断軸を理解する ③上司の判断を助けるハウ・レン・ソウ (2) 組織の一員として ~指導・支援するのも大事 ①業務指示の4要素(誰が、何を、いつまでに、どうする) ②報告のさせかた・相談の受け方 ③進捗確認 ④フィードバック「ほめる」と「叱る」 ⑤チームメンバーに動いてもらうコミュニケーション	2.5h
合計時間			6.0

カリキュラム作成のポイント
現場社員には、管理職とメンバーの間の潤滑油となり業務を牽引し、組織の目標達成や成長に貢献することが求められます。本研修では、現場社員に求められる役割を理解いただくとともに、管理職を補佐するスキルと後輩へのリーダーシップ、現場における問題発見の方法を学び現場社員としてのレベルアップを促します。

講師から一言
本研修では、自身の役割を認識したうえで、必要なフォロワーシップと後輩指導・支援の仕方を習得いただきます。現状に満足せずに組織に貢献する姿勢を培うことができ、次期管理職候補育成の布石としてもお勧めです。